

北見方面公安委員会定例会議の開催概要（令和3年5月6日）

令和3年5月6日（木）、定例会議が開催され、北海道警察北見方面本部からの報告があった。

1 報告

- (1) 令和2年度第4四半期定期監察、随時監察の実施結果
- (2) 令和3年春の地域安全運動の実施
- (3) 上級（鑑識科学）鑑識技能検定の実施

2 委員からの発言等

- (1) 令和2年度第4四半期定期監察、随時監察の実施結果に関し「上位の階級にある者の非行を下位の者が指摘できる意識の醸成とシステムの整備をお願いします。」「書類の整備、パソコン内の情報管理、施設の施錠に関する指導を徹底願います。」との発言があった。
- (2) 令和3年春の地域安全運動の実施に関し「新型コロナウイルスの影響で活動が制限され苦勞が多いと思いますが、住民の防犯意識を向上させるきっかけとなる効果的な施策の推進をお願いします。」「防犯ボランティアの活動に感謝します。マスコミと連携し、住民の防犯意識の向上とともに、犯罪者のけん制となるような広報活動を推進してください。」との発言があった。
- (3) 上級（鑑識科学）鑑識技能検定の実施に関し「新型コロナウイルスの感染防止措置に配慮しながら、技術の伝承に努めてください。」との発言があった。

3 決裁等

公安委員会会議録等について決裁した。